

教科名	科目名	学科・学年・類型	単位数
外国語(英語)	コミュニケーション英語Ⅱ	普通科・第2学年	4
教科書 副教材等	[主たる教材] Revised POLE STAR English Communication I(数研出版) Revised POLE STAR English Communication II(数研出版) [副教材] Revised POLE STAR English Communication I ナビゲーションノート(数研出版) Revised POLE STAR English Communication II ナビゲーションノート(数研出版) Accel Reading1・2(啓林館) UNITE Stage 2(数研出版) WORD MEISTER 3000(第一学習社)		

## 1 学習目標

英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を伸ばす。

## 2 指導の重点

- ①知識、技能の習得にむけて  
基本的な文法知識および語彙力の定着とそれらを用いた読解、音読、表現力の育成
- ②思考力、判断力、表現力の育成に向けて  
様々な英文を読解し、概要・要点を捉え、それについての考えや情報を意見交換する力の育成
- ③学びに向かう力の涵養に向けて  
協同活動を通じて、社会的応力、自己分析力、主体的実行力等の育成

## 3 学習計画

月	単元名	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4 5	L7 Ice Cream That Does Not Melt  (1 学期中間考査)	・ 事物に関する紹介を読んだり、聞いたりして概要や要点を捉え、情報や考えを理解する。	1 7	a) 授業への取り組み b) 実技テスト
6 7	L8 The World of Haiku  L9 A Story That Will Never End (1 学期末考査)	・ 内容を理解した題材を、聞き手に伝わるよう音読する。	2 4	c) 提出物 d) 小テスト e) 定期テスト
8 9	L10 Message from a Trunk  L1 Japan Through Foreign Eyes (2 学期中間考査)	・ 読み取った題材について、自分の考えを話したり、書いて、ペアまたはグループで意見交換をする。	2 7	
10 11	L2 Universal Design-Making Everyone Safer and Happier  L3 Table for Two-Helping Others As You Eat (2 学期末考査)		2 7	

12	L4 The Story of the Ertugrul			
1	L5 Let's Stop Saying "That's Impossible"		3	3
2				
3	L6 The Miracle of Curitiba (学年末考査)			

計 128 時間 (55 分授業)

#### 4 課題・提出物等

- ・週末課題として英文読解、文法、リスニング問題を毎週提出させる。
- ・WORD MEISTER 3000 を用いて単語テストを毎週実施する
- ・速読のトレーニングを毎週実施する。
- ・授業の予習・復習用にナビゲーションノートに取り組みせ提出させる。
- ・長期休業中の課題については、学期の学習内容を鑑みて別途指示する。

#### 5 評価規準と評価方法

	(1)コミュニケーションへの関心・意欲・態度	(2)外国語表現の能力	(3)外国語理解の能力	(4)言語や文化についての知識・理解
評価の観点・規準	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	英語で話したり、書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
<p>以上の観点をふまえ、 授業への取り組み（ペア活動、グループ活動、音読など）実技テスト（音読、質問への応答、自分の意見や経験を述べるなど）課題提出状況 小テスト（英単語）定期考査などから総合的に評価します</p>				

#### 6 担当者からの一言

様々な英語を読んだり、聞いたりしながら内容をつかむだけでなく、その内容について説明や要約をしたり、意見を述べられるよう練習します。また、週末課題や単語テストを通して能動的な学習習慣を身につけてもらいたと思います。日々の地道な努力を継続していきましょう。  
(担当：高橋 敏夫)